

渋谷の新しいランドマーク「渋谷ヒカリエ」の 『Shibuya Hikarie 撮ったー！キャンペーン』にて ARAPPLI(アプリ)を使ったARコンテンツがサービス開始！

この度、アララ株式会社(東京都港区)は、東京急行電鉄株式会社などが事業推進中の複合高層施設「渋谷ヒカリエ(2012年春開業予定)」の『Shibuya Hikarie 撮ったー！キャンペーン』において、弊社サービスであるARAPPLI(アプリ)を使ったARコンテンツのサービス提供を始めました。

東京急行電鉄株式会社では2011年2月14日より、建設中の「渋谷ヒカリエ」や、AR上でみる3Dの完成形を題材としたtwitter 連動の写真投稿キャンペーン『Shibuya Hikarie 撮ったー！キャンペーン』を開始。2012年 春の開業に向けて、そもそも渋谷のどこに建つのか(建設予定地)、こういった形状をしているのか(完成パース)、ヒカリエとはどんな建物なのか(各用途構成)など、渋谷駅利用者の皆様を中心に、幅広く世間の皆様へ認知して頂くため、本キャンペーンをスタート致します。

本キャンペーンでは、アプリを使って、渋谷の地図上に「渋谷ヒカリエ」の3DCGビルディングを出現させます。最先端のARコンテンツを、iPhone上で簡単に楽しむことができます。

アプリは、昨今話題となっている最先端技術AR(Augmented Reality/拡張現実)を活用したiPhoneアプリ。iPhoneユーザーはこのアプリをダウンロード後、独自に発行されたQRARマークをスマートフォンでかざすだけで様々なARコンテンツが楽しめます。

■キャンペーン実施展開:2011年2月14日(月)~3月27日(日)

(交通広告展開)2011年2月14日(月)~

駅貼りポスター、東急線の中吊り、SALUS 2/20号、東急線主要駅の駅ラックに置かれたリーフレット等(渋谷駅周辺路上キャンペーン実施日)2011年2月18・19日 ※渋谷駅周辺を予定

■キャンペーン特設WEBサイト <http://hikarie-cp.jp>



●中吊りポスター

●3D渋谷ヒカリエの楽しみ方

ホームページまたは配付リーフレットに挿入されたQRARマークから3Dの渋谷ヒカリエをご覧頂けます。



●駅貼りポスター

AR(Augmented Reality)とは

日本語訳は「拡張現実(感)」

目の前にあるリアルな世界に、本来そこにはないバーチャルなモノや情報を重ね合わせる技術やその映像のことを言う。中でもARAPPLI(アプリ)の採用するARは、ビジョンベース型ARと呼ばれ、カメラを通して現実存在する対象物の上にバーチャルな画像を重ね合わせるもの。

ARAPPLI(アプリ)とは

QRARマークをトリガーにして、動画・3DCG・アニメーション等リッチなARコンテンツをダウンロード、ひとつのアプリで無限にARコンテンツを展開できる、ビジョンベース型ARプラットフォームサービスです。iPhoneアプリとして無料提供しています。

ARAPPLI(アプリ)の使い方

① アプリをダウンロード

iPhone「App Store」、から、ARAPPLI(アプリ)をダウンロードします。

② アプリを起動し、QRARマークを撮影すると、ARコンテンツがダウンロードされます。

③ 黒枠に、カメラをかざすと、「3D渋谷ヒカリエ」が出現します

① アプリ アイコン



② QRARマーク



③ ARコンテンツ再生(イメージ)



【アララ株式会社】

2010年10月設立。AR(拡張現実)技術を活用できるプラットフォームを独自開発・提供する会社。2010年12月にQRコードで簡単にARを実現するスマートフォン向けアプリ「ARAPPLI」を発表。

<http://www.arara.co.jp/>

ARAPPLI(アプリ)開発コンソーシアムメンバーとその役割

・株式会社レピカ

事業主体、アララ株式会社は100%子会社。

ポイントカード・ギフトカード・繰り返しリチャージ出来るプリペイドカードサービスのソリューション提供および運営、メールの高速生成・配信ソリューションの提供等を行う。

・加藤博一（工学博士・奈良先端科学技術大学院大学 情報学科研究科 教授）

ARAPPLIテクニカルアドバイザー、ARToolkit開発者。日本バーチャルリアリティ学会理事、複合現実感研究委員会委員長、ISMAR運営委員会委員

・株式会社ジャイロウオーク

ロボティクス及びIRT(ロボット技術)を活用したプランニング・コンテンツ開発を行うロボットベンチャー企業。ARを活用したサービス『未来スナップ』を企画・開発。

ARAPPLIのサービス構築及びプランニングを担当。

・DHE株式会社

AR(拡張現実)で表現できる3DCG(3次元コンピュータグラフィックス)をはじめとした動画や音声/BGMなどのあらゆるコンテンツの企画/制作、PRを担当。

・株式会社ミオシステム

アミューズメントから検査装置まで画像処理・3D分野を得意としたシステム会社。

ARAPPLIのiPhoneアプリ部分の開発を担当。

・株式会社ビットアイル

ARAPPLIを配信するインフラを提供。

【本リリースに関するお問い合わせ】

アララ株式会社

担当:鹿取(かとり) katori@gyrowalk.com

TEL:03-6692-1006 / FAX:03-3746-3622

DHE株式会社

担当:柳原(やなぎはら) hide@dhe.co.jp

TEL:03-5457-8880 / FAX:03-5421-8885

※DHE株式会社は、アララ株式会社のコンソーシアムメンバーであり、当リリースの広報を担当しております。